



表紙, 目次, 投稿規定, 執筆者紹介, 奥付, Contents

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-04-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/00017630">http://hdl.handle.net/10466/00017630</a>

ISSN 0473-4645

# 大阪府立大学纪要

人文・社会科学

2022

第70卷

大阪府立大学 高等教育推進機構

# 大阪府立大学紀要(人文・社会科学) 第70巻

## 目 次

### 論 文

コンドルセの代表制論—フランス革命期における「代表民主政」の視点 .....	永見 瑞木 ..... 1
ゴットフリート・ケラーの『失われた笑い』について .....	谷口 栄一 ..... 23
教育学における解釈学的方法の必要性について .....	高根 雅啓 ..... 35
ピエール・ポエスチュオー研究 補遺1 『キリスト教の普遍的（カトリック）教会の迫害の歴史』 .....	鍛治 義弘 ..... 49
玉置哲淳の幼児教育課程論における「活動」の関係論的構造 .....	吉田 直哉 ..... 71

### 研究ノート

権威について—オークショット研究（3） .....	亀喜 信 ..... 85
---------------------------	---------------

## 『大阪府立大学紀要（人文・社会科学）』投稿規定

(2016年8月1日施行、2018年6月25日改正)

1. 『大阪府立大学紀要（人文・社会科学）』は、大阪府立大学における教育・研究の成果を掲載し、教育・研究の更なる進展に寄与することを目的とする。投稿資格は、大阪府立大学の専任教員で、高等教育推進機構が提供する教養科目を担当する者とする。ただし、編集委員会で特に認める者についてはその限りでは無い。
2. 原稿種別は学術論文、研究ノート、資料紹介、書評とする。
3. 原稿は全て未発表のものとする。ただし、口頭発表済みのものについては、その旨を明記すれば可とする。また、投稿は1名につき1編までとする。
4. 原稿は研究公正の点で問題が無く、且つ論述の内容と形式が妥当なものでなければならない。また第三者の著作権を侵害しないよう、投稿者の責任に於いて十分に顧慮したものであることを要する。
5. 掲載の可否、および原稿種別に関しては、編集委員会に於いて検討の上、決定する。
6. 原稿は、註も含めて和文で原稿用紙換算50枚（20,000字）程度、欧文の場合は40,000ストローク程度に収まるものであること。この分量を大幅に超える場合は、予め編集委員会にその旨を申し出て了承を得なければならない。
7. 横書き・縦書きのいずれかを指定すること。
8. 全ての原稿種別に於いて、最終ページに日本語（400字程度）または欧文（200語程度）の要旨を付けること（欧文要旨については、和訳を添付すること）。欧文題目、及び投稿者氏名のアルファベット表記も、併せて提出すること。
9. B5用紙に印字した原稿とともに、MS Word形式のファイルを取めた電子媒体を提出すること。
10. 完成稿の形で投稿すること。投稿者による校正は再校までとし、大幅な加筆修正は認めない。
11. 掲載文の著作権は大阪府立大学高等教育推進機構に帰属する。
12. 掲載文は編集委員会の議を経て、本学リポジトリにて公開される。

### 執筆者紹介（掲載順）

大阪府立大学高等教育推進機構	准教授	永見	瑞木
大阪府立大学高等教育推進機構	准教授	谷口	栄一
大阪府立大学高等教育推進機構	教授	高根	雅啓
大阪府立大学高等教育推進機構	准教授	鍛冶	義弘
大阪府立大学地域保健学域	准教授	吉田	直哉
大阪府立大学高等教育推進機構	教授	亀喜	信

大阪府立大学紀要（人文・社会科学）第70巻

2022年3月31日 発行

発行者 堺市中区学園町1番1号

大阪府立大学 高等教育推進機構

大阪府立大学（人文・社会科学）紀要編集委員会

編集委員 亀喜 信（委員長）、奥村 和子、谷口 栄一、永見 瑞木

印刷所 株式会社 春日

# Bulletin of the Osaka Prefecture University

## Humanities and Social Sciences

Vol.70

2022

---

### Articles

La démocratie représentative proposée par Condorcet

– dans le contexte de la révolution française

..... Mizuki NAGAMI ..... (1)

Über Gottfried Kellers Novelle *Das verlorene Lachen*

..... Eiichi TANIGUCHI ..... (23)

Hermeneutics and Helmut Danner's educational theory

..... Masahiro TAKANE ..... (35)

Étude de Pierre Boaistuau supplément 1 *Histoire des persécutions*

..... Yoshihiro KAJI ..... (49)

Tamaki Tetsujun's thought on activities of children

..... Naoya YOSHIDA ..... (71)

### Research Note

On Authority – A study of Michale Oakeshott (3)

..... Makoto KAMEKI ..... (85)

---

Published by  
Faculty of Liberal Arts and Sciences  
Osaka Prefecture University  
Sakai, Osaka, Japan